

平成 28 年度
ケアハウス 鶴翠苑
事業報告書

平成 28 年度 ケアハウス鶴翠苑 事業報告書

(1) 基本方針

高齢者の特性に配慮した住みよい生活空間を提供するとともに、自己決定に基づいて、健康で明るく、心豊かな生活を営むことが出来るよう、能力を有する職員が熱意を持って自立支援を行います。

(運営方針)

- ① ご利用者の人権を尊重し、自分らしく心豊かに生活を送って頂くことを目指し支援を行います。
- ② ご利用者一人一人の状態や思い、生活歴をよく知り、個々に合った支援を行います。
- ③ 自立した生活を継続することができるように専門スタッフのチームケアによる充実したサービス提供を行います。

(重点目標)

- ① 地域との関わりについては月に1回ドライブ、月に2回買い物、季節行事への企画を立て、地域の方と交流をする機会を作ってきました。外出時は顔見知りの方や友人と会うことのできたご利用者もあり、外出をすることの喜びを感じて頂けました。今以上にご利用者が地域と関わりを持つことで、生活の楽しみや地域の一員と感じて頂けるよう、行事の企画などを行っていきます。
- ② 「ご利用者一人一人の状態や思いを知り、現在の状態を維持し自立した生活を継続すること」では、「ご利用者と向き合う」ことを目標に訴えや話を傾聴することを職員全員で心がけて行ってきました。しっかりと向き合うことで、真の思いを知ることができ、それを他の職員にも伝え情報を共有しながら支援を行ってきました。「ここに入って良かった。」と言って下さるご利用者もいらっしゃいました。また、月に1回、処遇会議を開催しご利用者の対応方法について職員全員で話し合いました。処遇会議では職員一人一人の気づきを確認することができ、その方にとって最も良い支援方法について検討することができました。
- ③ 資格取得については、介護福祉士の資格を持っている職員が指導者となり、模擬試験などを行いながら資格取得の勉強を行い、一人でも多くの職員が資格を取得することのできるようになっています。有資格者を目指し、ご利用者に質の高い支援を行い、安心して生活をするようにしていきます。

(2) ご利用者に対するサービス

● 食事

楽しみのひとつである食事については、食事の際にご利用者の声を管理栄養士はじめ職員全員で聴き、食事の改善に反映をすることができるようにしてきました。食事についての意見を聞く為の、意見箱を施設に設けました。毎月、給食会議を開催しご利用者の声を厨房や管理栄養士に伝えることにより、ご利用者の身体上及び嗜好に配慮をした食事を提供することができるようにしてきました。

● 入浴

週 2 回入浴を行い、体調不良で入浴のできない方に対しては清拭を行いました。身体状況に応じて、シャワーキャリーを活用して入浴を行いました。また、普通浴槽での入浴が困難な方に対しては、機械浴槽（リフト浴）を使用し、入浴時の安全に努めました。

● 排泄の介助

排泄の自立を促すため、健康体操、歩行訓練を取り入れた支援を行いました。残存能力を維持し、トイレやポータブルトイレを使用しての排泄を継続して行うことができるようにしていきました。一人でトイレやポータブルトイレを使用することが難しいご利用者に対しては、職員が介助を行い、気持ち良く排泄をすることができるように支援を行いました。

● 健康管理

看護職員は常にご利用者の健康状況に注意し、健康管理に努めました。また、緊急時必要な場合には主治医あるいは協力医療機関等と連携を図り早期対応に努めました。

また介護職員も、ご利用者との関わりの中でいつもと違う気づきを大切に、気づきを看護職員に報告し、異常の早期発見に努めてきました。

● 機能訓練

ご利用者一人一人の身体状況を把握し、機能訓練指導員により個別の機能訓練計画を立て、計画に基づいて個々に合った訓練を実施しました。内容としては、日常生活を送るのに必要な機能の回復又はその減退を防止するための機能訓練を実施しました。また、毎日の健康体操、歩行訓練、車椅子を使用している方の自走訓練、月に何度かの平行棒や階段を使用しての歩行訓練を通して下肢筋力の維持、低下の予防に努めてきました。

● 相談および援助

ご利用者およびそのご家族からのいかなる相談についても誠意をもって応じ、可能な限り必要な援助を行うよう努めました。苦情について、2 件ありました。早期対応を行いご家族には、日頃より連絡をとり、信頼関係を築いて行きます。

- レクリエーション

施設の年間計画に沿ったレクリエーション行事を企画しました。観桜会、ドライブ、誕生会、カラオケ、クリスマス会、敬老会、買い物、絵手紙、習字などご利用者に楽しんで頂けるような行事を開催し、ご利用者に楽しく生活をして頂けるように努めました。毎月、レクリエーションカレンダーを作成し、日替わりのレクリエーションを行い、手足を使用したゲームや頭の体操としてプリント、手先の体操として工作などを行いました。

- 防火・防災対策

「ケアハウス鶴翠苑・グループホーム鶴翠 消防計画」にのっとり、年2回夜間を想定した避難訓練を、ご利用者の方も参加して実施しました。避難訓練後は消防職員指導のもと、初期消火訓練や心肺蘇生の訓練など防災に対する知識を深めてきました。

- 職員研修

毎月内部研修を行い、職員全員で知識や技術を向上することができるようにしています。その研修により、ご利用者に対してより良い支援をすることができるように努めます。外部研修は、今以上に知識や技術を向上する事を目標として積極的な参加を目差していきます。

- 職員

離職する職員が多く、離職率が高い結果となりました。職員同士のコミュニケーションを大切に行い、一人一人が心身的に働きやすい職場環境をつくっていきます。



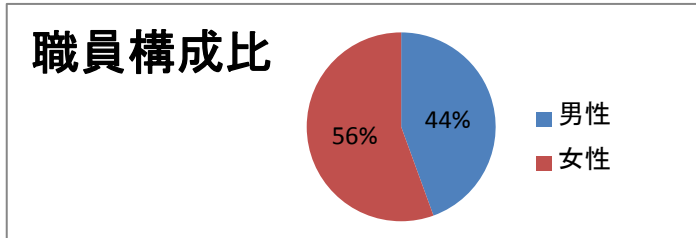


1. 事業所

① 概要

事業所名	ケアハウス鶴翠苑			
事業所種別	(介護予防)特定施設入居者生活介護			
事業所住所	西条市大野248番地1			
管理者職名	施設長 安喜 常生			
職員数	男性	女性	総数	
	8	10	18	

(平成29年3月31日現在)

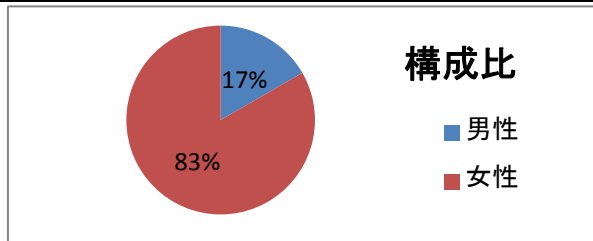


②職員紹介



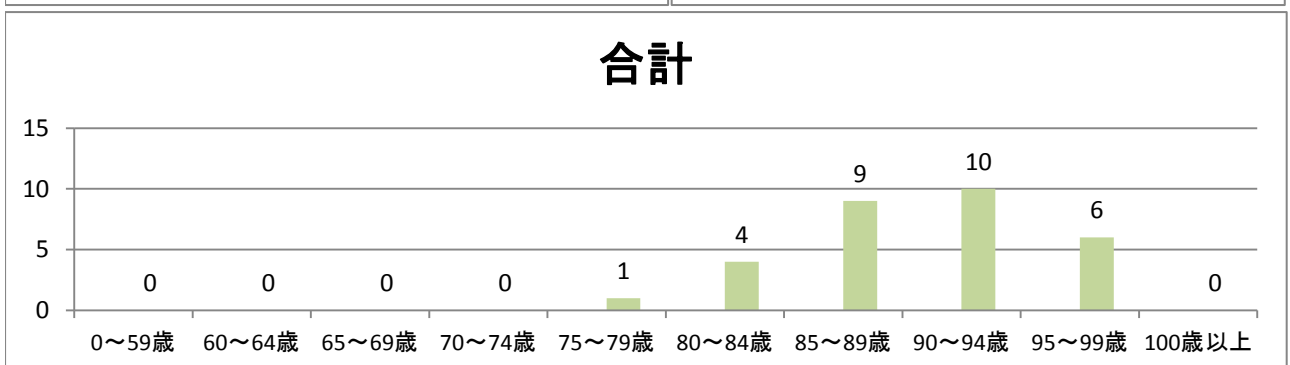
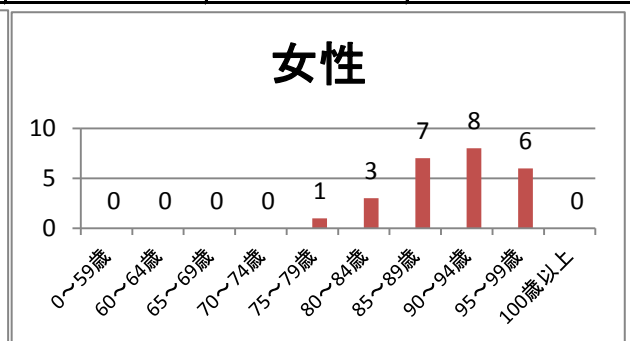
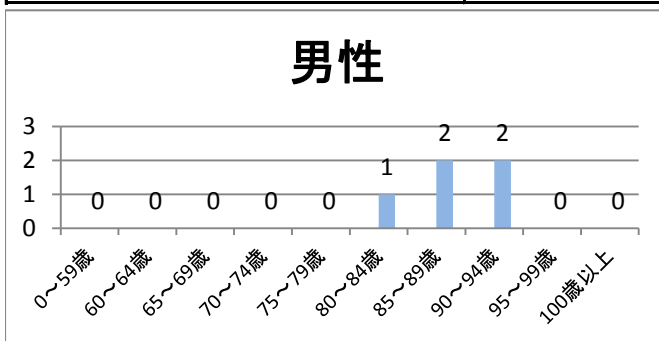
2. 定員及び現在人員(平成29年3月31日現在)

定員(名)	現在人員(名)	性別	
		男性	女性
30	30	5	25



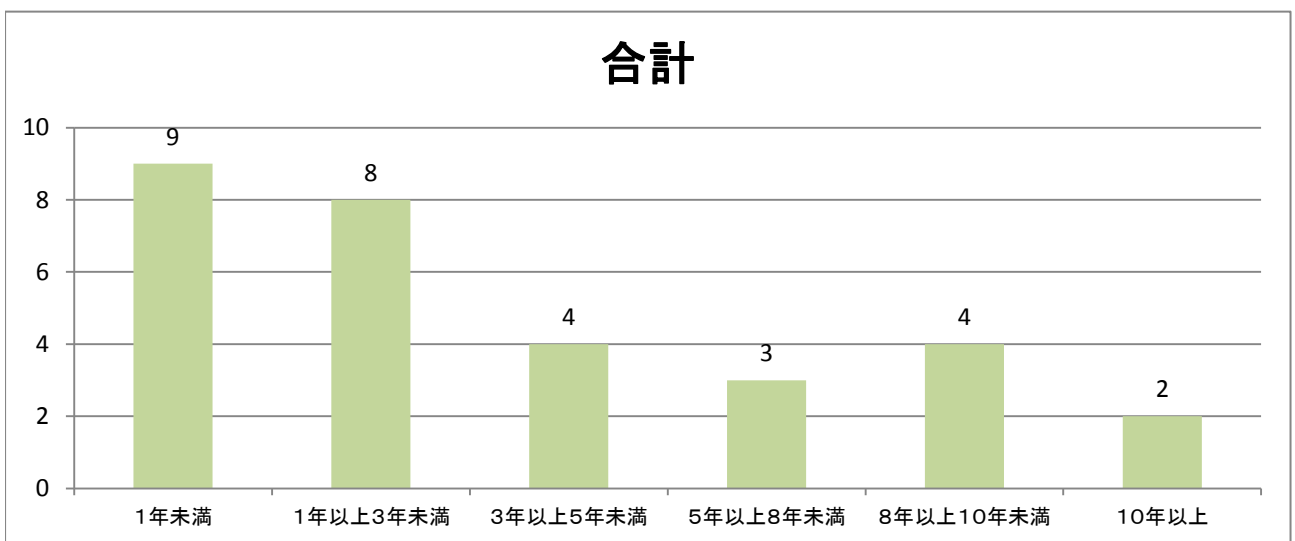
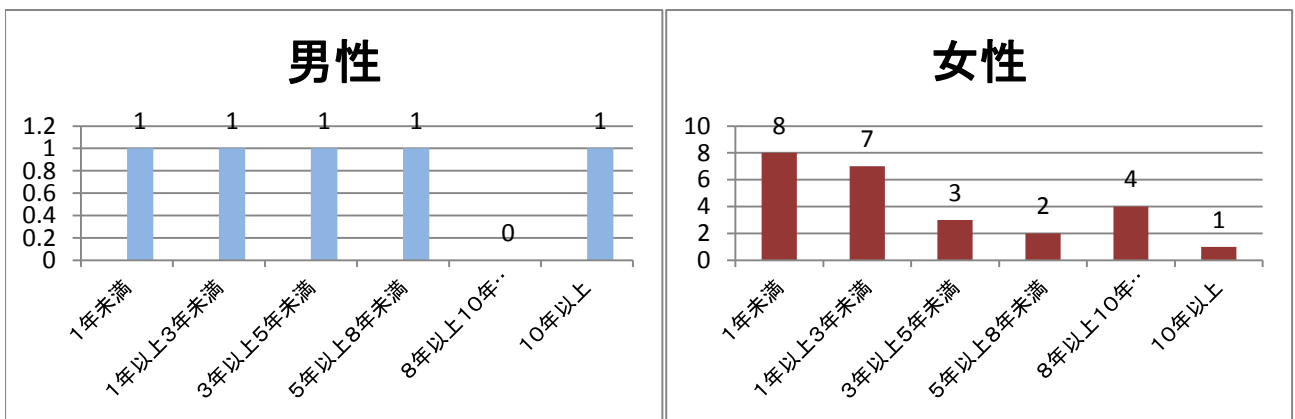
2. 年齢別人員

	男性	女性	合計人数と構成比	
			人数(名)	構成比(%)
0～59歳	0	0	0	0%
60～64歳	0	0	0	0%
65～69歳	0	0	0	0%
70～74歳	0	0	0	0%
75～79歳	0	1	1	3.33%
80～84歳	1	3	4	13.33%
85～89歳	2	7	9	30.00%
90～94歳	2	8	10	33.33%
95～99歳	0	6	6	20.00%
100歳以上	0	0	0	0%
合計	5	25	30	100%
	最高年齢	最低年齢	平均年齢	男女平均年齢
男性	93	84	87	
女性	98	79	89.3	



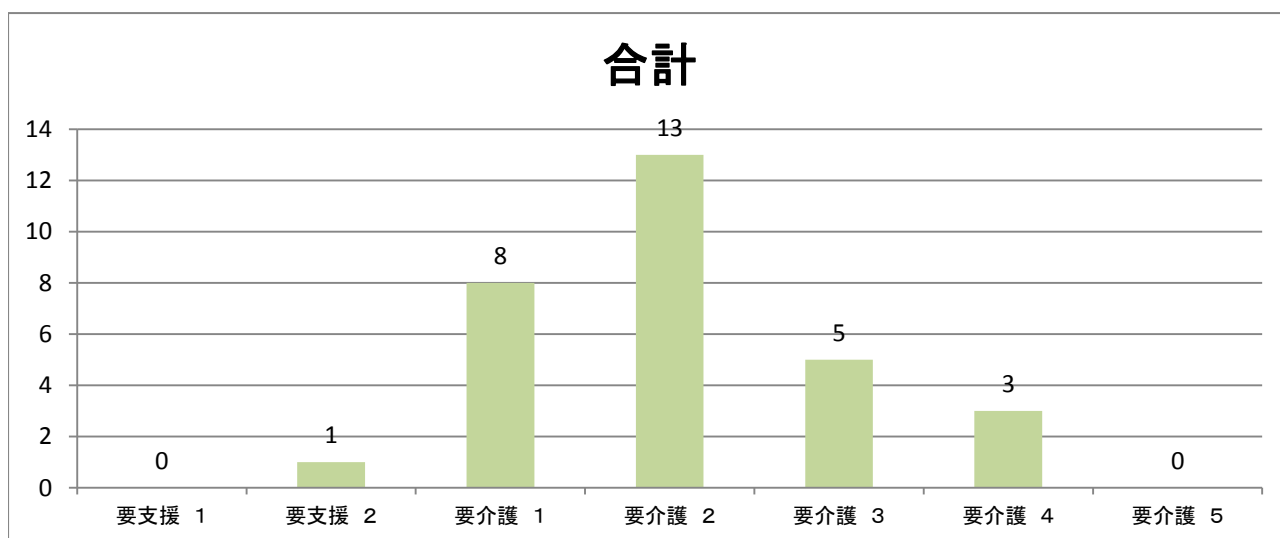
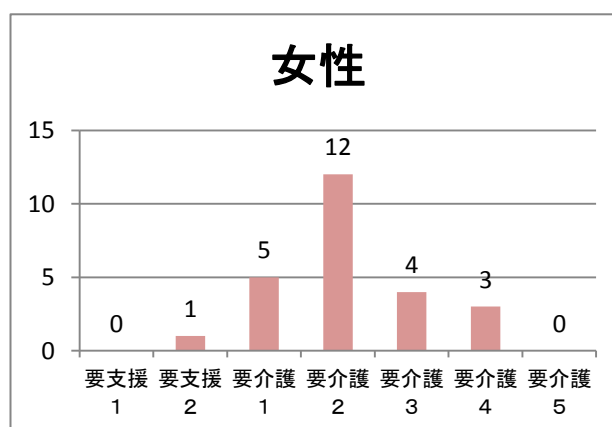
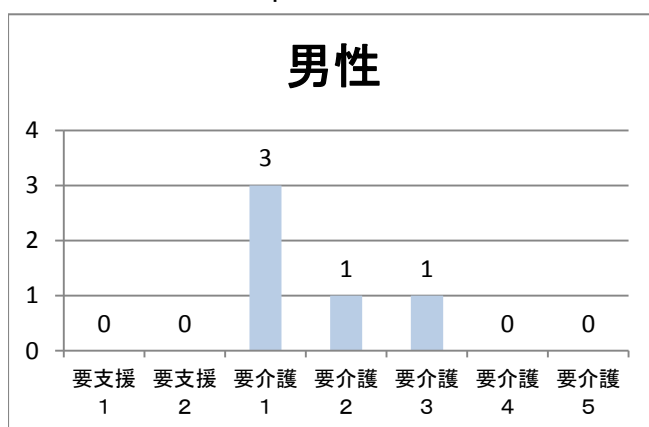
3. 入居期間別人員

	男性(名)	女性(名)	合計(名)	構成比(%)
1年未満	1	8	9	30.0
1年以上3年未満	1	7	8	26.7
3年以上5年未満	1	3	4	13.3
5年以上8年未満	1	2	3	10.0
8年以上10年未満	0	4	4	13
10年以上	1	1	2	7
合計	5	25	30	100
平均入居期間	4年9ヶ月	3年7ヶ月	全体	4年3ヶ月



4. 平均介護度別人員

	男性(名)	女性(名)	合計	
			人数(名)	構成比(%)
要支援 1	0	0	0	0%
要支援 2	0	1	1	3.33%
要介護 1	3	5	8	26.67%
要介護 2	1	12	13	43.33%
要介護 3	1	4	5	16.67%
要介護 4	0	3	3	10.00%
要介護 5	0	0	0	0%
合計	5	25	30	100%
平均介護度	1.6	2.14	2.05	



5. 面会状況(平成28年4月1日 ~ 平成29年3月31日迄の1年間)

総数	1413人
1か月平均	117.8人
最高(1人あたり)	198人
最低(1人あたり)	1人
年間1人平均	47.1人
1か月1人平均	3.9人



6. 研修実施状況

【内部研修】

実施月	研修内容	研修講師	出席者数(名)
4月	法令遵守と行動規範	堀内 亘	15
5月	社会人としてのマナーについて	山下 晏奈	16
6月	利用者とのコミュニケーションについて	竹田 さえ子	14
7月	負担の少ない介助のあり方の基本	中尾 真紀子	13
8月	緊急対応について	西山 広美	14
9月	ヒヤリハット・事故発生の予防について	井川 恵子	15
10月	認知症に対する理解・対応について	武田 由美子	13
11月	介護の記録について	松本 明	14
12月	インフルエンザQ&A	西山 広美	14
1月	身体拘束・高齢者虐待について	下園 純子	14
2月	身体介助について	青木 義憲	15
3月	高齢者の食事「おいしく食べやすい食事」	柳瀬 智子	14

【外部研修】

実施月	研修種類	研修内容	出席者職種
4月	講義・演習	介護の技教室～基本のき	介護員
5月	講義	接遇について	介護員
5月	講義	「高齢者との関わり方講座」コミュニケーション	介護員
6月	講義	残った機能と失った機能	機能訓練指導員
6月	講義・演習	介護現場における看護職の役割	看護師
12月	講義・演習	施設ケアプラン作成のポイント	介護員
12月	講義・演習	きちんとした生活ケアと遊びリテーション	介護員
1月	講義・演習	安全な介護	介護員



7. 食事

【栄養所要量】

区分	1人1日当たり給与栄養量	1人1日当たり荷重平均所要量
エネルギー	1608kcal	1560kcal
たんぱく質	56.5g	41.7g
脂質	43.0g	38.4g
カルシウム	658mg	517mg
鉄	8.8mg	5.2mg
ビタミンA	719mg	467mg
ビタミンB1	1.28mg	0.83mg
ビタミンB2	1.20mg	0.93mg
ビタミンC	103mg	85mg

【献立例】

4月	5月	6月	7月	8月	9月
いなり寿司	クリームシチュー	赤飯	ニラ雑炊	冷やし中華	味噌雑炊
中華丼	じゃこ天おろしそば (温)	醤油ラーメン	シーフードカレー	鶏肉甘辛煮	肉南瓜
梅ひじきご飯	ミートコロッケ	冷奴	アジフライ	サンマの蒲焼き	カレーコロッケ
鶏の南部焼き	カリフラワーの 胡麻味噌和え	胡瓜の酢の物	春雨サラダ	ミートオムレツ	さつま芋ご飯
南瓜のいとこ煮	白菜のおかか和え	大根とじゃこ天煮	茶そば	かぼちゃのそぼろ煮	ビーフカレー
胡瓜とトマトの酢物	鶏竜田揚げ	赤魚のあんかけ	いんげんのピーナツ 和え	三色なます	えび入りおから

10月	11月	12月	1月	2月	3月
栗ごはん	チキンカレー	年越しそば	七草粥	ちゃんぽん (八幡浜風)	散らし寿司
お好み焼き	きのご雑炊	牛肉のスタミナ炒め	野の花ともやしの ナムル	鮭の野菜あんかけ	菜の花の ピーナツ和え
チンジャオロースー	かぼちゃと大豆の サラダ	ポークビーンズ	ホタテフライ	ほうれん草マヨサラダ	キャベツとしらすの 和え物
アジの梅おかか煮	きつねにゅうめん	豚ロースカツ	わかめとろろそば	白身魚の ネギ味噌焼き	大根とじゃこ天煮
鮭のチーズムニエル	和風ハンバーグ	おでん	里芋の昆布煮	高野豆腐の昆布煮	豚肉の塩麴焼き
豚丼	ナポリタン	鶏の親子煮	メバルの煮つけ	タチウオの 胡麻味噌焼き	鶏肉の五目炒り煮

8. 行事・クラブ活動及びボランティア受入れ実施状況表

【行事・クラブ活動】

実施月	指導援助者	内容	参加者数(名)
4月	下園・武田・松本 柳瀬・竹田	観桜会、買い物、誕生会、習字、絵手紙、カラオケ	合計119名
5月	井川・下園 柳瀬・竹田	買い物、誕生会、習字、絵手紙、ドライブ、カラオケ	合計93名
6月	下園・竹田 井川・柳瀬	買い物、誕生会、習字、絵手紙、ドライブ、カラオケ	合計98名
7月	青木・堀内 加藤・下園	七夕祭り、盆踊り、買い物、誕生会、習字、絵手紙 ドライブ、カラオケ	合計145名
8月	青木・西・柳瀬 竹田・加藤	丹原七夕祭り見学、買い物、誕生会、習字、絵手紙 ドライブ、カラオケ	合計97名
9月	西山・井川・下園 松本・柳瀬・武田	敬老会、百歳の祝、ビデオ鑑賞、買い物、誕生会、習 字 絵手紙、カラオケ	合計130名
10月	井川・下園・堀内 武田・中尾・柳瀬	子供獅子舞、大人獅子舞、買い物、誕生会、習字、絵 手紙ドライブ、手作りおやつ、給食部のおやつ作り	合計178名
11月	河上・加藤・青木 松本・柳瀬	買い物、誕生会、習字、絵手紙、ドライブ、カラオケ	合計89名
12月	青木・野道 柳瀬・加藤	クリスマス会、買い物、誕生会、習字、ドライブ、カラオ ケ 絵手紙	合計119名
1月	堀内・竹田・中尾 柳瀬・加藤	新年会、ドライブ(初詣)、買い物、誕生会、習字、絵 手紙、カラオケ、映画鑑賞会	合計140名
2月	西・松本・中尾 武田・柳瀬	節分、誕生会、絵手紙、カラオケ、手作りおやつ	合計123名
3月	下園・堀内・武田 野村・柳瀬	ひな祭り、口腔ケア教室、映画鑑賞会、誕生会、 絵手紙、カラオケ	合計139名

【地域交流・ボランティア受入れ状況】

実施月	団体名	内容	参加者数(名)
毎月	習字	外部講師による習字の実施	毎月4~6名
6月	誕生会	近藤久子先生来苑、先生の歌声を 聴き、一緒に歌う	27名
7月	盆踊り大会	盆踊り見学、参加	ご利用者22名 ご家族20名
8月	丹原七夕祭り	丹原商店街にて行われている七夕 祭りを見学	9名
10月	獅子舞見学(上市獅子舞保存会)	上市獅子舞保存会の獅子舞を見学	29名
10月	子供獅子舞	子供獅子舞を見学	24名
11月	合唱団「白樺」	市立楠河小学校にて児童の歌を聴 く	2名
1月	初詣	宮内神社へ初詣	19名
3月	口腔ケア教室	藤岡歯科による口腔ケアの指導	28名

【苦情状況】

日付	法人との関係	内容
2月3日	ご利用者ご家族	<p>居室の電気代1ヶ月分利用料金が高い事についての苦情。</p> <p>対応策として、</p> <p>①今後の支援内容についてご家族より意見を伺う。</p> <p>②電気メーターの点検を行う。</p> <p>解決策として、</p> <p>①夜間は、居室の電気を消し、豆球にて対応、エアコン使用時間を制限する。</p> <p>②厚手の掛布団を使用、就寝前にあんかのスイッチを入れて布団の中を温めておく。</p> <p>③電気メーターの故障がみられ、修理を依頼する。</p> <p>結果、ご家族に謝罪をする。今後の対応について理解頂き、了承される。</p>
2月9日	ご利用者ご家族	<p>施設住み替えについての説明が利用施設からされていないこと、退居にあたっての居室清掃料金説明が送れた事の苦情。</p> <p>対応策として、施設に来て頂き、説明を行う。</p> <p>解決策として、</p> <p>①当施設から担当を引き継ぐ事を伝え、十分に説明する。</p> <p>②契約書に記載されている事もその都度説明する。</p> <p>③居室清掃の前後に写真を撮り、ご家族に報告する。</p> <p>結果、ご家族来苑され、謝罪する。退去届に署名、押印される。</p>





クリスマス



ドライブ



手作りおやつ①



手作りおやつ②



七夕



カラオケ大会